



2026年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年10月15日

上場会社名 株式会社フィットクルー

上場取引所 東

コード番号 469A URL <https://fitcrew.co.jp>

代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）鹿島 紘樹

問合せ先責任者（役職名）取締役副社長（氏名）矢野 佑樹

TEL 06 (6131) 9937

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年11月期第3四半期の業績（2025年12月1日～2026年8月31日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年11月期第3四半期	2,500	17.5	△25	—	△36	—	△5	—
2025年11月期第3四半期	2,127	—	152	—	149	—	155	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年11月期第3四半期	△5.65	—
2025年11月期第3四半期	164.63	—

- （注） 1. 当社は、2024年11月期第3四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2025年11月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
2. 2025年11月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。また、2026年11月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年11月期第3四半期	2,340	841	36.0
2025年11月期	1,868	599	32.1

（参考）自己資本 2026年11月期第3四半期 841百万円 2025年11月期 599百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年11月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年11月期	—	0.00	—	—	—
2026年11月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年11月期の業績予想（2025年12月 1 日～2026年11月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,574	22.4	172	△37.1	159	△40.4	147	△40.8	140.28

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年11月期 3 Q	1,086,090株	2025年11月期	965,487株
② 期末自己株式数	2026年11月期 3 Q	20,291株	2025年11月期	20,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年11月期 3 Q	1,056,773株	2025年11月期 3 Q	945,487株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページの「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(重要な後発事象の注記)	7

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費が緩やかに持ち直す一方で、物価上昇の継続や原材料価格・エネルギー価格等の高止まり、深刻な人手不足に伴う人件費の上昇などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。当社が属するフィットネス関連市場におきましては、健康志向や美容意識の高まりを背景に一定の需要が見込まれる一方、物価上昇に伴う消費者の選別意識の高まりや、広告宣伝費及び店舗運営コストの上昇等により、事業環境は引き続き厳しい状況にあります。

このような状況の中、当社は「フィットネスで社会を明るくする」を企業理念として掲げ、「顧客の望みを叶える」を使命とし、顧客ニーズに応じたサービス提供及び店舗運営体制の強化に取り組んでまいりました。

当第3四半期累計期間においては、パーソナルトレーニングジム「UNDEUX SUPERBODY」及び「UNDEUX SUPERBODY LIFE」のブランド統合を進めるとともに、新規出店及び既存店舗の運営改善に取り組んでまいりました。また、2026年5月にAscenders株式会社より、グループレッスン型ピラティススタジオ4ブランド11店舗に係る事業を譲り受け、当第3四半期会計期間末時点の総店舗数は69店舗となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は2,500,211千円（前年同期比17.5%増）、営業損失は25,519千円（前年同期は営業利益152,101千円）、経常損失は36,985千円（前年同期は経常利益149,677千円）、四半期純損失は5,974千円（前年同期は155,658千円の四半期純利益）となりました。

なお、当社の事業は、フィットネス関連事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第3四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末と比べて77,640千円増加し、1,090,695千円となりました。これは主に、現金及び預金が131,179千円減少したものの、売掛金が144,599千円、前払費用が25,228千円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末と比べて394,126千円増加し、1,249,937千円となりました。これは主に、のれんが239,820千円、建物附属設備が79,451千円、繰延税金資産が38,347千円、差入保証金が34,580千円それぞれ増加したことによるものであります。

（負債）

当第3四半期会計期間末における流動負債は、前事業年度末と比べて133,460千円増加し、877,076千円となりました。これは主に、未払法人税等が58,030千円減少したものの、短期借入金が150,000千円、未払金が50,817千円それぞれ増加したことによるものであります。

固定負債は、前事業年度末と比べて96,268千円増加し、622,084千円となりました。これは主に、長期借入金が82,968千円、資産除去債務が16,668千円それぞれ増加したことによるものであります。

（純資産）

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末と比べて242,038千円増加し、841,471千円となりました。これは、資本剰余金が273,326千円増加したものの、資本金25,313千円の減少及び四半期純損失を5,974千円計上したことによるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年7月15日に「2026年11月期 第2四半期（中間期）決算短信」にて公表いたしました、通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年11月30日)	当第3四半期会計期間 (2026年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	570,435	439,255
売掛金	352,625	497,225
商品	44,526	53,699
貯蔵品	664	640
前渡金	－	1,012
前払費用	46,288	71,517
その他	3	32,218
貸倒引当金	△1,488	△4,873
流動資産合計	1,013,054	1,090,695
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備（純額）	509,168	588,620
工具、器具及び備品（純額）	13,735	19,520
リース資産（純額）	1,695	1,396
建設仮勘定	30,788	2,540
有形固定資産合計	555,387	612,076
無形固定資産		
ソフトウェア	2,009	1,663
のれん	－	239,820
その他	－	9,160
無形固定資産合計	2,009	250,644
投資その他の資産		
出資金	55	5
長期前払費用	26,903	42,827
差入保証金	202,078	236,658
繰延税金資産	69,377	107,724
破産更生債権等	2,933	3,730
貸倒引当金	△2,933	△3,730
投資その他の資産合計	298,413	387,215
固定資産合計	855,810	1,249,937
資産合計	1,868,865	2,340,633

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年11月30日)	当第3四半期会計期間 (2026年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,753	4,575
短期借入金	—	150,000
1年内返済予定の長期借入金	97,478	99,612
リース債務	2,245	406
未払金	185,300	236,118
未払費用	71,231	53,998
未払法人税等	58,030	—
未払消費税等	30,412	6,230
契約負債	274,985	287,618
預り金	18,179	11,111
賞与引当金	—	27,390
その他	—	14
流動負債合計	743,616	877,076
固定負債		
長期借入金	350,934	433,902
リース債務	4,119	1,052
資産除去債務	170,353	187,021
その他	409	108
固定負債合計	525,815	622,084
負債合計	1,269,431	1,499,161
純資産の部		
株主資本		
資本金	48,000	22,686
資本剰余金	248,709	522,036
利益剰余金	326,723	320,749
自己株式	△24,000	△24,000
株主資本合計	599,433	841,471
純資産合計	599,433	841,471
負債純資産合計	1,868,865	2,340,633

（2）四半期損益計算書

（単位：千円）

	前第3四半期累計期間 （自 2024年12月1日 至 2025年8月31日）	当第3四半期累計期間 （自 2025年12月1日 至 2026年8月31日）
売上高	2,127,326	2,500,211
売上原価	1,296,373	1,690,992
売上総利益	830,953	809,218
販売費及び一般管理費	678,851	834,738
営業利益又は営業損失（△）	152,101	△25,519
営業外収益		
受取利息	884	1,398
受取配当金	1	—
助成金収入	1,243	330
ポイント収入額	2,529	2,951
その他	90	1,273
営業外収益合計	4,750	5,953
営業外費用		
支払利息	5,625	6,128
上場関連費用	—	9,191
その他	1,548	2,100
営業外費用合計	7,174	17,419
経常利益又は経常損失（△）	149,677	△36,985
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失（△）	149,677	△36,985
法人税、住民税及び事業税	50,460	7,337
法人税等調整額	△56,440	△38,347
法人税等合計	△5,980	△31,010
四半期純利益又は四半期純損失（△）	155,658	△5,974

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年12月12日付で東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。上場に当たり、2025年12月11日を払込期日とする一般募集による新株式110,000株の発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ111,320千円増加しております。

また、当社は、2026年2月3日開催の取締役会において、譲渡制限付株式報酬制度の導入を決議し、2026年2月26日開催の第11回定時株主総会において承認可決されました。2026年4月17日付で譲渡制限付株式報酬として新株式10,603株の発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ12,686千円増加しております。

さらに、当社は、2026年2月26日開催の第11回定時株主総会の決議に基づき、2026年4月30日付で減資の効力が発生いたしました。これにより、資本金149,320千円及び資本準備金291,320千円をそれぞれ減少させ、その他資本剰余金に振り替えております。

以上の結果、当第3四半期会計期間末において資本金が22,686千円、資本剰余金が522,036千円となっております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年8月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年12月1日 至 2026年8月31日)
減価償却費	58,226千円	65,978千円
のれん償却額	一千円	8,269千円

(セグメント情報等の注記)

当社の事業は、フィットネス関連事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

（重要な後発事象の注記）

（事業譲受）

当社は、2026年7月15日開催の取締役会において、VALX株式会社（以下、「VALX社」といいます。）との間で事業譲受及び資本業務提携に向けた基本合意書を締結することを決議し、同日付で基本合意書を締結いたしました。また、2026年9月30日開催の取締役会において、事業譲渡契約を締結することを決議し、同年10月1日付で締結いたしました。

1. 事業譲受の概要

（1）相手先企業の名称及びその事業の内容

相手先企業の名称	VALX株式会社
事業の内容	フィットネスジム事業

（2）事業譲受の目的

当社は、VALX社が運営する「VALX GYM」事業について、店舗設備等の固定資産、店舗運営に係る契約関係及び顧客との契約関係等を譲り受け、これまでに当社が培ってきた店舗運営、人材採用・育成及びフィットネスサービス運営に関するノウハウを活用することで、顧客層の拡大、店舗収益力の向上及びフィットネス領域における事業ポートフォリオの拡充を図ることを目的とするものです。

（3）事業譲受の日程

取締役会決議日	2026年9月30日
事業譲渡契約締結日	2026年10月1日
事業譲受日	2026年11月1日（予定）

（4）事業譲受の法的形式

現金を対価とする事業譲受

2. 取得する事業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

現時点では確定しておりません。

3. 主要な取得関連費用の内容及び金額

現時点では確定しておりません。

4. 発生するのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません。

5. 事業譲受日に受け入れる資産及び引き受ける負債の額並びにその主な内訳

譲り受ける対象事業の資産・負債の内容は、固定資産等となる見込みですが、現時点では確定しておりません。

（資本業務提携）

当社は、2026年7月15日開催の取締役会において、VALX社との間で事業譲受及び資本業務提携に向けた基本合意書を締結することを決議し、同日付で基本合意書を締結いたしました。また、2026年9月30日開催の取締役会において、資本業務提携契約を締結することを決議し、同年10月1日付で締結いたしました。

1. 資本業務提携の目的

当社は、VALX社との資本業務提携を通じて、両社が有するブランド、顧客基盤、マーケティング力及び店舗運営ノウハウ等の経営資源を相互に活用することで、マーケティング施策の強化、新たな顧客接点の創出、店舗収益力の向上及び中長期的なシナジーの創出を目的とするものです。

2. 資本業務提携の内容

VALX社は、本提携の目的を達成するため、当社普通株式を一定数量取得するものとし、具体的な株式数、取得時期及び取得方法は、市場環境、当社株式の株価及び出来高その他の事情を踏まえ、両社で誠実に協議の上決定します。今後、開示すべき事項が決定又は発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

3. 業務提携の内容

当社とVALX社との業務提携の主な内容は、以下のとおりです。

- ・ VALX社の取扱商品の当社への供給や相互送客による付加価値の向上及びコスト削減
- ・ 共同キャンペーンの開催等のコラボレーション企画の実施
- ・ YouTube・SNS等を活用した告知・販促

4. 資本業務提携の日程

取締役会決議日	2026年9月30日
資本業務提携に関する契約締結日	2026年10月1日
資本業務提携開始日	2026年11月1日（予定）